

基礎教育センター ニュースレター

令和3年11月
九州産業大学
基礎教育センター
No.7 (通算68号)



不安や悩みを溜め込んでいませんか？

授業に関することはもちろん、友人関係や私生活の悩み・不安などを周りに相談できず、一人で溜め込んでいませんか？基礎教育センターには、教員、事務職員、学生カウンセラー（臨床心理士）、学生アシスタントが常駐していますので、皆さんの悩みに合わせて対応することができます。また、臨床心理学科の学生によるピアサポートも実施しています。一人で悩まず、まずは基礎教育センターに足を運んでみてください。

＊ピアサポート＊

「share with me」とお話しませんか？

「share with me」は、ピアサポート・学生同士の支え合いを目的としたグループです。学生の皆さんのなかには、不安や孤独を感じても“大人にも友達にも話しにくい”、“話題にあげるほどでもないけど、少しでも誰かに聴いてほしい”と感じている人がいるかもしれません。そこで、基礎教育センター内のオープンスペースで、ピアサポートを行っています。何気ない日常会話を通して、ほっとできる時間を共有し、学生の皆さんの不安や孤独の解消につながればと思います。

このピアサポートでは、芸術学部と人間科学部臨床心理学科の学生が共同で制作したワークシートを活用して、お話を進めていきます。「話すのが苦手だな・・・」「話せるか不安だな・・・」と感じている方でも、安心してご利用ください。

期間：10月20日（水）～12月22日（水）
日時：毎週水曜日 12時10分～13時20分
場所：基礎教育センター内 オープンスペース



皆さんの今感じている様々な想いを是非聴かせてください。ちょっとした気分転換として、「share with me」と一緒に有意義な時間を過ごしましょう。

学生アシスタントおすすめの本を紹介します📖

【 夢をかなえるゾウ 】 著：水野 敬也

この本は、私が中学生の時に担任の先生からおすすめされた本です。ある意味、思い出の本かもしれません。やや分厚いため、渡されたときは読み切れるかどうか不安でしたが、すぐに読み終えてしまった記憶があります。

分野としては、自己啓発本になると思いますが、小説のように物語形式で進んでいく珍しいタイプの本です。さらに、登場する神様は関西弁で話します。そのため、文字を読むことが得意でない方でも非常に読みやすいのではないかと思います。どんな神様なのかは、読んでみてからのお楽しみにしていただきたいと思います。

読むとなんだか楽しい気持ちになれる、いつ読んでも気づかされるものがある、そんな一冊です。

(大学院/1年生)



フードドライブ

～“もったいない”からつながる～

日本での食品ロスの量はなんと、年間 600 万トンを超えます(農林水産省食料産業局ホームページより)。国民 1 人あたり、毎日おにぎり 1 個分を捨てている計算になります。すごく“もったいない”ですね。食品ロスを無くすためには、無駄に買わないことはもちろん、「フードドライブ」を活用することで解決に導くことができます。

「フードドライブ」とは、自宅などで余っている食品を持ち寄り、必要な人や団体に寄付する活動のことです。

基礎教育センター内に回収ボックスを設置していますのでご活用ください。集まった食品は、各地のこども食堂やフードバンク福岡下原ベースに寄付します。

※持ち寄れる食品の条件

- ①賞味期限、消費期限が 1 カ月以上のもの
- ②未開封、未使用のもの
- ③生鮮食品や生菓子でないもの(野菜・米は除く)
- ④常温で保存できるもの



回収BOX

皆さんの“もったいない”を誰かの“笑顔”につなげるために、ご協力お願いいたします。

基礎教育センター <<1号館 2階>>

開室時間 平日 9:00～17:00

木曜日のみ 9:00～20:00

TEL：092-673-5470

